



ま ちかど インタビュー

東日本大震災から15年

振り返って思うことは？

第3回

15年という節目に際して、インフラ整備は進んでいるものの、
いまだ癒えぬ悲しみや記憶が残ります。あの大変な日々を振り返
ると、一人一人違った経験があり、その経験を乗り越えて今の生
活があるかと思っています。

そこで、震災から15年を振り返って思うことをお聞きしました。



小貫 隆幸さん
(下浅見川)

震災から15年が経ち、
店を閉めた方もいて、
駅前通りもずいぶん寂
しくなつたと感じます。
問屋さんの高齢化や
双葉郡の需要の変化、
コロナの影響もあり、
仕入れや販売の形も大
きく変わりました。
それぞれ事情はある
と思いますが、これか
ら少しでも駅前通りに
人が戻り、空き家や草
の伸びた空地も活用さ
れ、町全体が明るくき
れいになつていけばい
いなと思っています。



新田 誠さん
新田 誠一さん
(下浅見川)

震災からの15年は本当
に濃く、目の前のことを
追いかけてながら走ってき
たように思います。
震災直後の4月には営
業を再開しましたが、手
続きや遠方への行き来、
空き巣など、いろいろな
苦労もありました。
それでも何とか続けて
こられました。駅前通り
は以前より人通りが少な
く寂しさも感じます。
これから若い人や町の
人が集まり、二ツ沼公園
など広野町の魅力も生か
しながら、また人通りの
ある景色が戻ってほしい
と思います。

編集後記

議会広報をお読み
いただき、ありがと
うございます。
近年は、豪雨によ
る河川の氾濫や土砂
災害、強風による倒
木など、これまで想
定していなかった災
害が身近な場所で発
生しています。
災害から命と暮らし
を守るためには、
日頃からの備えと早
めの避難が重要です。
町民の皆様には、
防災情報に関心を持
ち、危険を感じた際
にはためらわず避難
していただくようお
願いいたします。
議会も安全・安心
なまちづくりに向け、
委員 高木光雄
委員 北郷伯弘
委員 遠藤 浩
副委員長 西本久雄
委員長 西内玄太
委員長 渡邊正俊



実りを告げる彼岸花

(遠藤 浩)

次の定例会は12月です

発行・編集責任者

議長 渡邊正俊

広報委員会

委員長 西内玄太

副委員長 西本久雄

委員 遠藤 浩

委員 北郷伯弘

委員 高木光雄